

保護者 様

松戸市立横須賀小学校

校長 川崎 和夫

学校教育活動アンケート集計結果のお知らせ

春寒の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、過日実施しました教育活動アンケート（保護者・児童・教職員・地域住民）がまとまりましたのでお知らせいたします。

自由記述欄には温かい言葉をいただき、今後の励みとして大変感謝しております。また、一方で具体的なご意見・ご要望等もいただいておりますので、真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしていきたいと思っております。

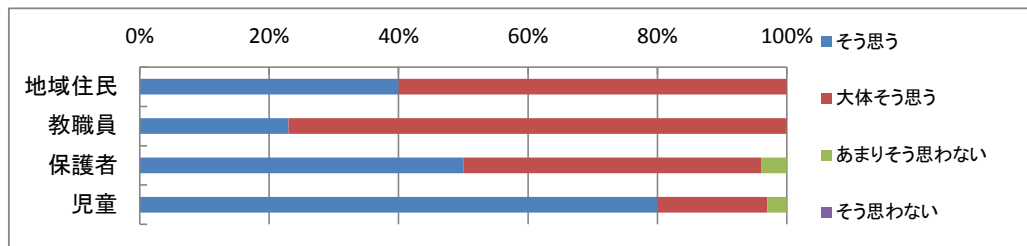
	在籍数	集計数	回収率
地域住民	13	13	100%
教職員	32	32	100%
保護者	572	538	94%
児童	572	570	100%
全校	1189	1153	97%

2. 集計内容

※ 表内の数字は集計数を百分率(四捨五入)で表示しています。

(1) 友達と仲良く学校生活をすごしている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	40	60	0	0	100
教職員	23	77	0	0	100
保護者	50	46	4	0	100
児童	80	17	3	0	100

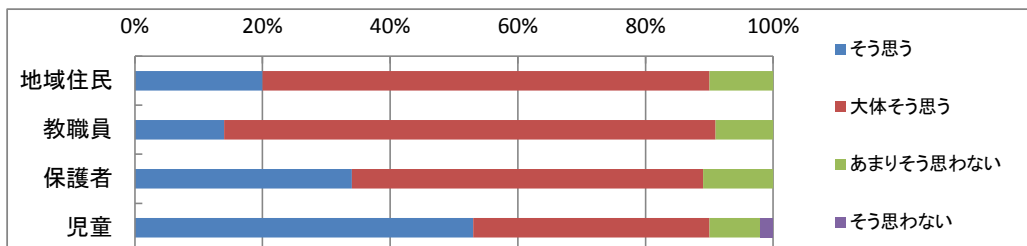


〈考察〉

児童の97%が肯定的回答をし、「友達と仲良くすごしている」様子がうかがえます。しかし、教職員への相談事として一番多いのも人間関係のトラブルです。クラスに数名いる否定的な回答には、いじめアンケートや個別面談で対応し、一つずつ丁寧に解決していきたいと考えます。保護者の皆様からの情報も大変参考になります。児童の様子について気になることがありましたら、早めに相談いただければ、早期の解決につながります。学校・家庭が歩調を合わせ、児童の成長を促したいと考えます。ご協力をお願いいたします。

(2) 学校の生活に目標を持って、進んで参加している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	20	70	10	0	100
教職員	14	77	9	0	100
保護者	34	55	11	0	100
児童	53	37	8	2	100

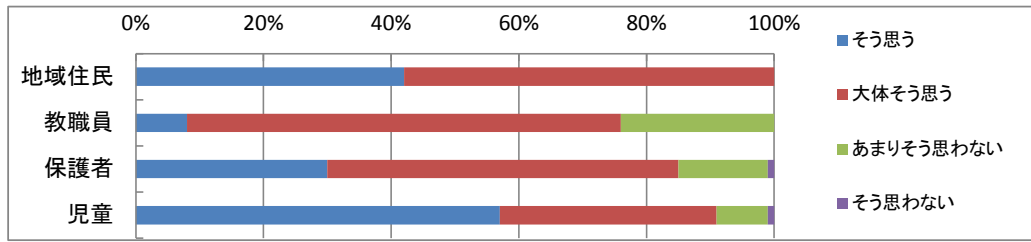


〈考察〉

教職員・保護者・児童とも約90%以上が、肯定的回答です。目標を持って学校での生活を送っているという意識が育ってきていることが伺えます。児童に“〇〇ができるようになりたい。”“〇〇のようになりたい。”という具体的な目標を持たせ、できた喜びをあげ合わせるために、これからも様々な活動を通して指導・助言を続けていきたいと考えています。

(3) 挨拶の習慣が身に付いている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	42	58	0	0	100
教職員	8	68	24	0	100
保護者	30	55	14	1	100
児童	57	34	8	1	100

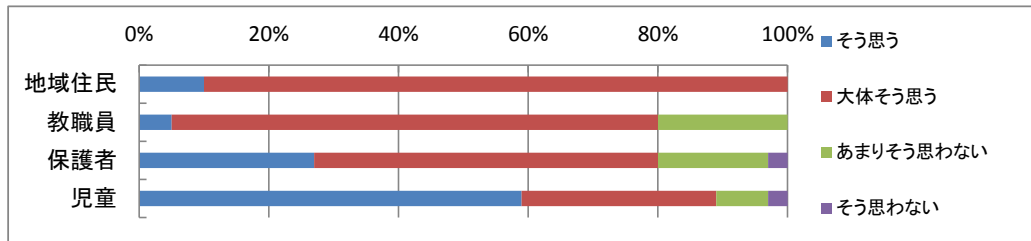


〈考察〉

保護者・児童とも85%前後が肯定的でしたが、教職員が一番低い数値でした。これは、相手より先に笑顔で挨拶するなど求めるものが高かったと思われる。あいさつ運動や全校朝会で呼びかけたりしました。これからも、自分から明るい挨拶ができる横小の児童を目指して指導していきます。学校外でも挨拶ができるように保護者・地域の皆様にもご協力いただければと思います。

(4) 授業が楽しく、わかりやすいと思う。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	10	90	0	0	100
教職員	5	75	20	0	100
保護者	27	53	17	3	100
児童	59	30	8	3	100

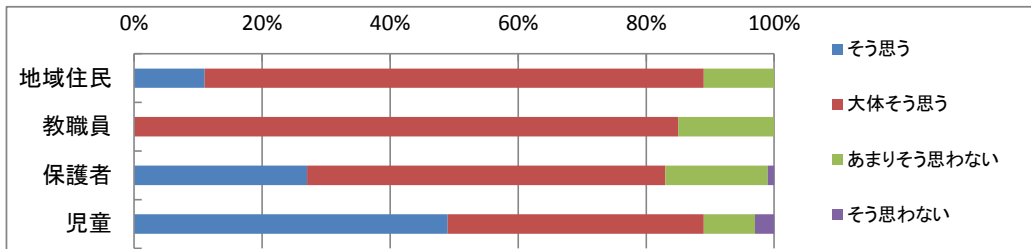


〈考察〉

児童は90%強が、授業は楽しくわかりやすいと判断していますが、保護者・教職員は約80%と、もう一歩です。教具の工夫や課題の精選を行い、どの子にも授業の中で達成感を味わうことができるように努力していきます。視聴覚機器の活用が、より主体的な課題解決につながるよう工夫していきます。

(5) 学習したことは、身に付いている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	11	78	11	0	100
教職員	0	85	15	0	100
保護者	27	56	16	1	100
児童	49	40	8	3	100

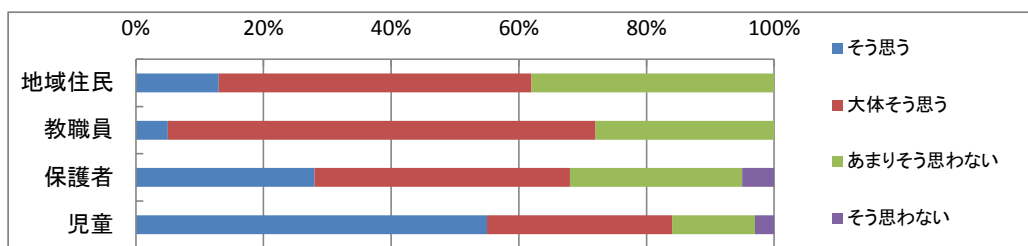


〈考察〉

対象者が80%以上が肯定的回答をしています。しかし、10%強が十分でないとも判断しています。基本的な学力の定着、思考力・表現力の向上に向けて、教員の資質向上をはかるとともに、保護者との連携による家庭学習の充実を更に図っていききたいと思います。

(6) 家庭学習の習慣が、身に付いている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	13	49	38	0	100
教職員	5	67	28	0	100
保護者	28	40	27	5	100
児童	55	29	13	3	100

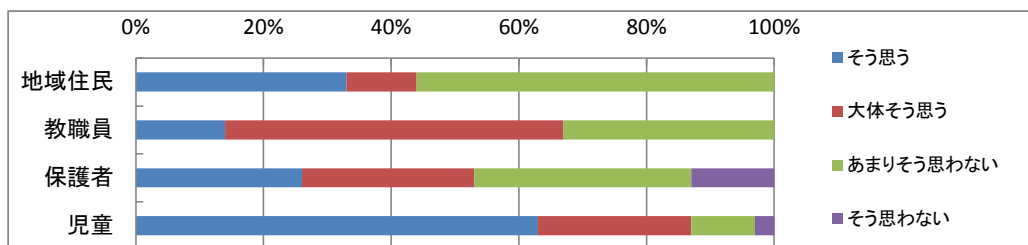


〈考察〉

児童は80%以上が良好と答えていますが、保護者・教職員は70%前後と意識の差が見られます。宿題だけではなく、興味関心のあることを児童自ら取り組めるように、教師からの投げかけや家庭での助言を行い、児童が進んで学習に取り組めるように工夫したいと思います。児童にとって過度な負担にならずに、家庭学習の質が高められるよう、学校と家庭との連携を深めていきたいと思ひます。

(7) 読書をよくする。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	33	11	56	0	100
教職員	14	53	33	0	100
保護者	26	27	34	13	100
児童	63	24	10	3	100

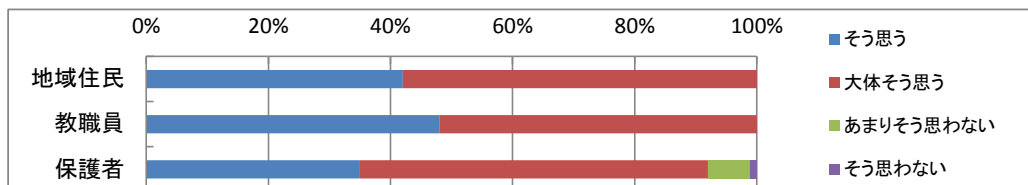


〈考察〉

図書委員会の本の紹介や図書室の活用で、児童は85%以上が肯定的な結果となりました。しかし、保護者の意見の半数は否定的な意見でした。ご家庭で読書する様子を保護者の方がご覧になることが少ないことが原因と考えます。読書カードの活用や新刊本の紹介など様々な企画を持つことで本に対する興味をもたせたいと思ひます。また、全校朝会や集会でも児童への働きかけを行っていきます。ご家庭でも、本に親しむ習慣が身に付くようご配慮ください。

(8) 学校行事は、保護者が参観しやすいように工夫されている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	42	58	0	0	100
教職員	48	52	0	0	100
保護者	35	57	7	1	100

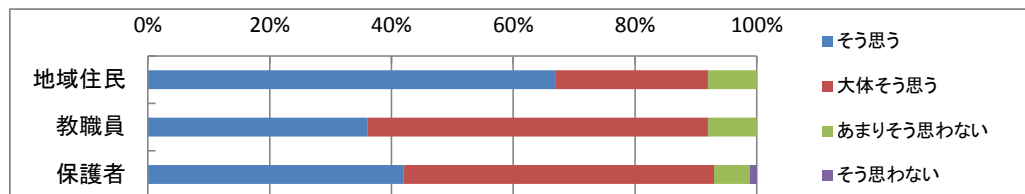


〈考察〉

肯定的意見が80%を超え、おおむね良い評価が出ています。たくさんの保護者の方々に参加していただき、感謝しております。今後はさらに多くの方が様々な行事に参加できる工夫を行っていきたく思ひます。

(9) 教育活動の内容は、学年便りや学校便り、ホームページ等によって知ることができる。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	67	25	8	0	100
教職員	36	56	8	0	100
保護者	42	51	6	1	100

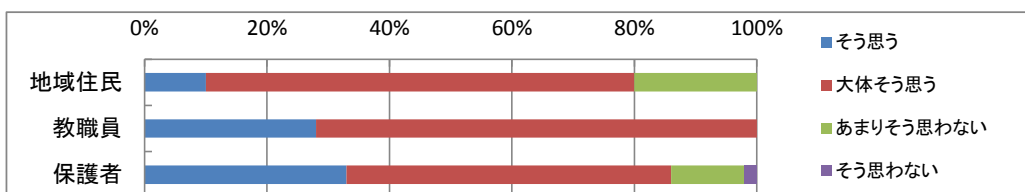


〈考察〉

保護者、教師とも90%をこえるよい評価ができています。ホームページの更新が遅くなり、ご迷惑をおかけすることもありましたが、これからも学校の様子ができるように情報の発信を行いたいと思います。また、各町会・自治会に協力いただき、学校便りを回覧・掲示していただいています。今後ともより必要な情報が的確に伝わるようにしていきます。

(10) 児童の学習や生活について、保護者の相談に乗れるようにしている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	10	70	20	0	100
教職員	28	72	0	0	100
保護者	33	53	12	2	100

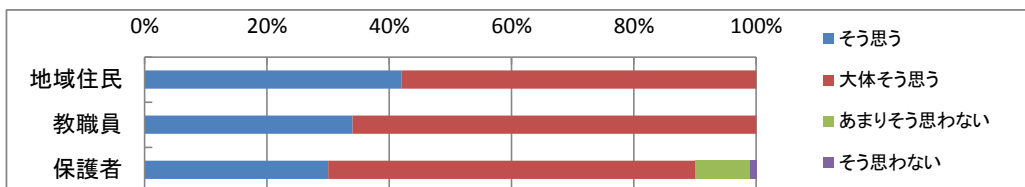


〈考察〉

15%弱の保護者の方が、相談しづらいと回答されています。教師としては誠実に取り組んでいるつもりですが、なお一層力を注いでいきたいと考えます。今後、個人面談、家庭訪問だけでなく、普段から保護者の方との連絡を密にしていきたいと思ひます。教頭を相談の窓口として、ご相談いただくことも可能です。

(11) 本校は、安全や防災対策について積極的に取り組んでいる。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	42	58	0	0	100
教職員	34	66	0	0	100
保護者	30	60	9	1	100

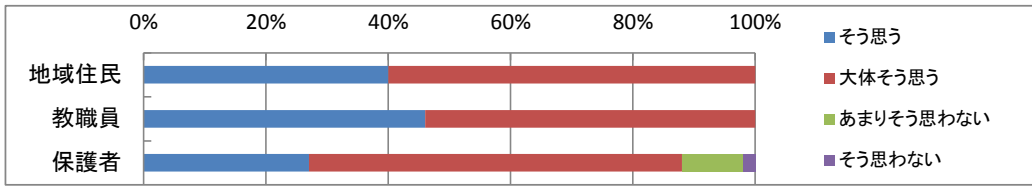


〈考察〉

スクールガードの皆さんをはじめ、各町会・自治会・保護者の皆様には、児童の見守り活動を行っていただき、感謝しています。学校では、引き渡し訓練・避難訓練をはじめ、集団下校の訓練・ワンポイント避難訓練など様々な災害に対応する訓練を行ってきました。また、PTAの予算から、児童全員分の飲料水と食糧を購入いただき、備蓄しています。ご家庭においても、災害時の避難場所や連絡方法の確認をお願いいたします。

(12) 学校は、いじめのない楽しい学校作りに努めている。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	40	60	0	0	100
教職員	46	54	0	0	100
保護者	27	61	10	2	100

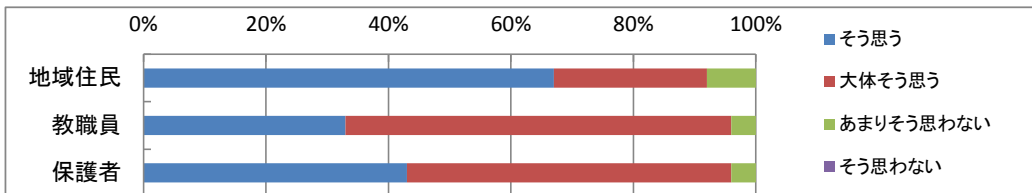


〈考察〉

保護者の方から否定的な回答が12%ありました。人的環境の整備を行ったり、Q-U検査を活用した学級運営の研修をしたりしてきました。この結果をきちんと受け止め、物的・人的環境の整備をさらに進めてまいりたいと思います。保護者の皆様も児童の変化で気になることがありましたら、学校への連絡・相談をよろしくお願いたします。早期発見・早期解決にむけて、努力してまいりますので、ご協力よろしくお願いたします。

(13) 学校は、子どもたちをよりよく育てるため、地域の人たちと協力している。

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
地域住民	67	25	8	0	100
教職員	33	63	4	0	100
保護者	43	53	4	0	100

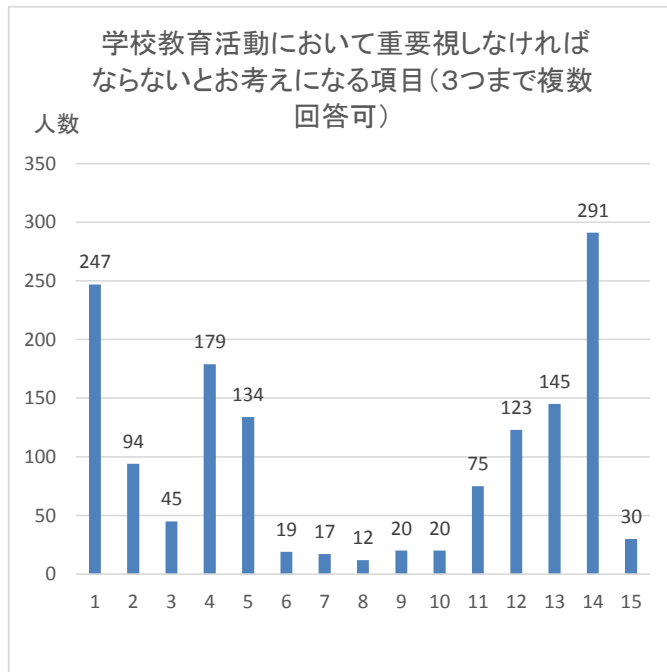


〈考察〉

地域の方々との協力については、おおむね良好と考えます。地域の方々をお招きして、授業や講話をしていただいたり、プラスバンド部の演奏を楽しんでいただいたりしました。地域安全会議では、たくさんの方々からご意見・ご指導をいただき、児童の安全確保に活かしてきました。これからも、地域の皆様のお力をお借りして、横須賀小学校の子どもたちを育てていきたいと思ひます。

* 学校教育活動において、重要視しなければならない項目(3つまで複数回答可)

1	お子さんは、友達と仲良く学校生活を送っている。
2	お子さんは、学校の活動に目標を持ち、進んで参加している。
3	お子さんは、挨拶の習慣が身に付いている。
4	お子さんは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。
5	お子さんは、学習したことが身に付いている。
6	お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。
7	お子さんは、読書をよくする。
8	学校行事等は、保護者が参観しやすいように工夫されている。
9	教育活動の内容は、学年便りや学校便り、ホームページ等によって知ることができる。
10	「学校での健康教育」の取り組み(早寝 早起き 朝ごはん外あそび)を、家庭でも実践し
11	お子さんの学習や生活について、相談できる。
12	学校は、安全や防災対策について、積極的に取り組んでいる。
13	学校は、子どもたちにとって生活しやすい環境が整っている。
14	学校は、いじめのない楽しい学校(学級)づくりに努めている。
15	学校は、子どもたちをよりよく育てるため、地域の人たちと協力している。



〈考察〉

学校教育活動で重要視するものを保護者の方にお聞きしたところ、14番の“学校は、いじめのない楽しい学校(学級)づくりに努めている。”、1番の“お子さんは、友達と仲良く学校生活を送っている。”、4番の“お子さんは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。”が上位を占めました。日々の教育活動を行う上で、教職員も常に心がけていることです。学校・家庭・地域が協力して、子どもたちが笑顔で登校して、笑顔で下校する横須賀小学校をめざしていきます。